

2011年3月期 第2四半期 決算説明会

NHKニッパツ

日本発条株式会社

2010年11月16日

当社の事業運営について

代表取締役社長
玉村 和己

当社の事業運営について

1. 次期中期経営計画（13中計）
について
2. 配当の考え方

1-1. 現中計(10中計)をふり返って

(単位:億円)

	10中計目標	11年3月期予想
売上高	6,200	4,500
営業利益	470	320
経常利益	500	320
当期利益	300	190

～前提とする環境の激変～

国内自動車生産 1,100万台超 → 950万台
為替 115円/\$ → 80円/\$ (下期想定)

1-2. 13中計の環境認識

- ①リーマンショックの落込みも回復し、世界経済は新興国を中心とした成長路線に回帰。
- ②日本経済は、人口減、財政悪化等の理由により大きな伸びは見込めない。
- ③自動車産業、情報通信産業とも新興国を中心に需要が増大し、成長が継続。
- ④但し、財政・金融その他の要因により世界経済が一時的に混乱する可能性もあり、リスクを常に意識しておく必要がある。

1-2. 13中計の考え方

なくてはならないキーパーツをグローバルに展開し、お客様からNo.1と評価されるニッパツグループを目指すための基盤づくりを行う3カ年とする。

- ①各グローバルマーケットでのあるべきポジションを明確にし、着実な成長と安定した利益を実現する。
- ②全グループの視点で、人財の能力を最大限に発揮する仕組みを構築する。
- ③開発体制のグローバル最適化と、“ものづくり力”のグローバル化対応を強化する。
- ④事業活動をグローバルに支える、より効率的で高度な本社機能を実現する。
- ⑤ニッパツのビジネスモデルに即した新事業創出活動を全部門で推進する。

1-3. 13中計の前提条件

①自動車生産台数

世界全体 8,350万台、国内990万台

②HDD需要

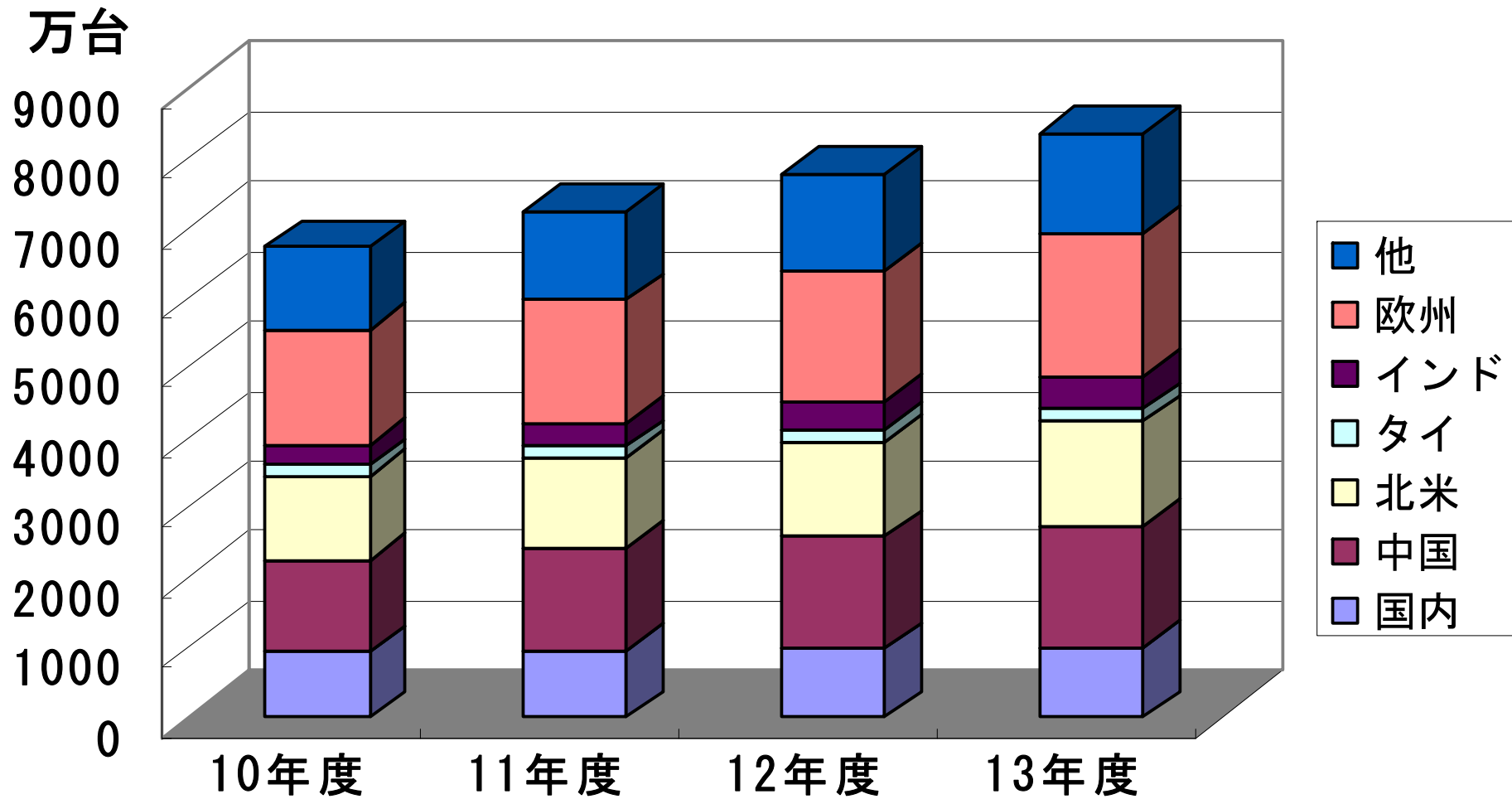
8億台

③為替レート

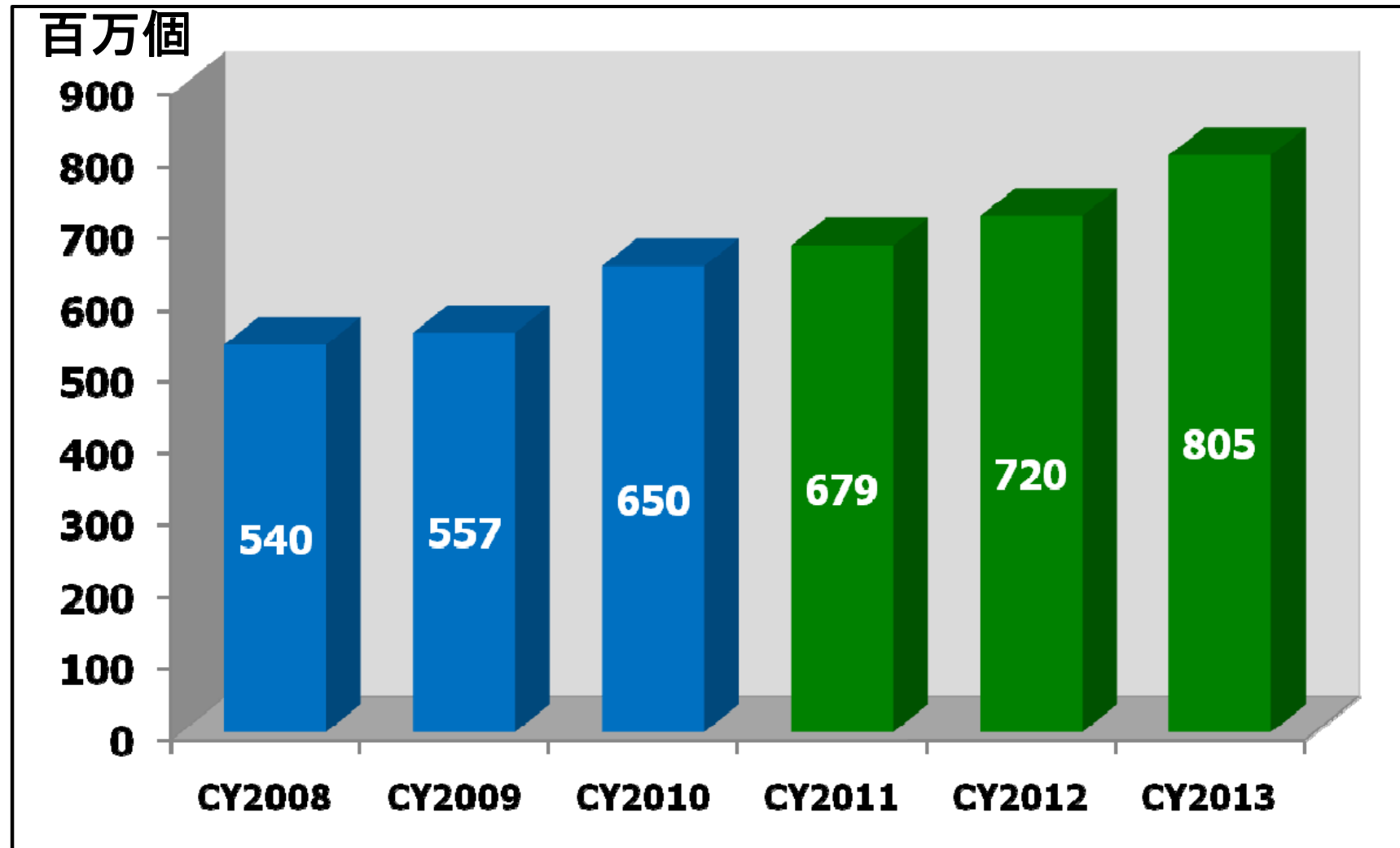
ドル:85円、タイバーツ:2.83円

元:13円

自動車生産台数



HDD需要動向予測



1-4. 各事業における「重点施策」

- ・懸架ばね事業

主力製品の最適生産体制の再構築
とBRICSに於ける市場拡大の確実
な刈り取り

- ・シート事業

グローバル展開の基盤構築

1-4. 各事業における「重点施策」

- ・精密ばね事業

売上拡大(シェアアップ)と新規顧客
開拓、新製品開発

- ・DDS事業

シェアNo. 1メーカーとしての確固た
る地位の確立

1-4. 各事業における「重点施策」

- ・産機事業ほか

既存事業（鉄道・原子力・プラント・インフラ・セキュリティ）の領域を拡大して大きく育てる

13中計について

(単位:億円)

	11年3月期 予想	13中計 目標	増減額	増減率
売上高	4,500	5,600	+1,100	+24.4%
営業利益	320	520	+200	+62.5%
経常利益	320	520	+200	+62.5%

13中計について

(単位:億円)

事業別	項目	11年3月期予想	13中計目標
懸架ばね	売上高	920	1,000
	営業利益	55	80
	率	6.0%	8.0%
シート	売上高	1,820	2,300
	営業利益	115	160
	率	6.3%	7.0%
精密部品	売上高	1,150	1500
	営業利益	110	180
	率	9.6%	12.0%
産業機器 ほか	売上高	610	800
	営業利益	40	100
	率	6.6%	12.5%
合計	売上高	4,500	5,600
	営業利益	320	520
	率	7.1%	9.3%

13中計について

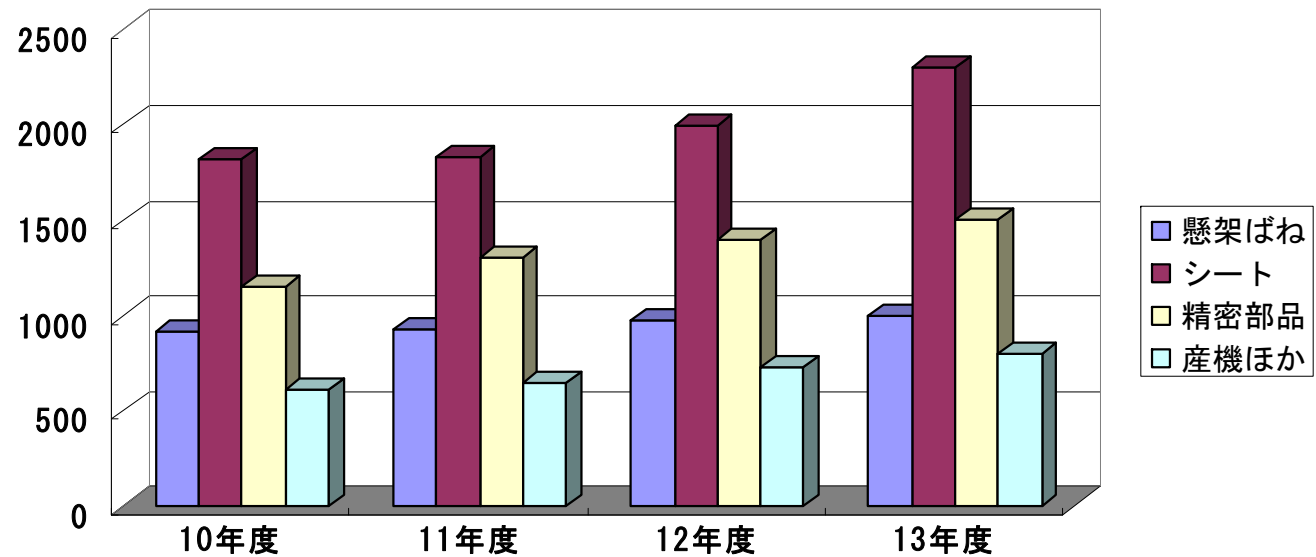
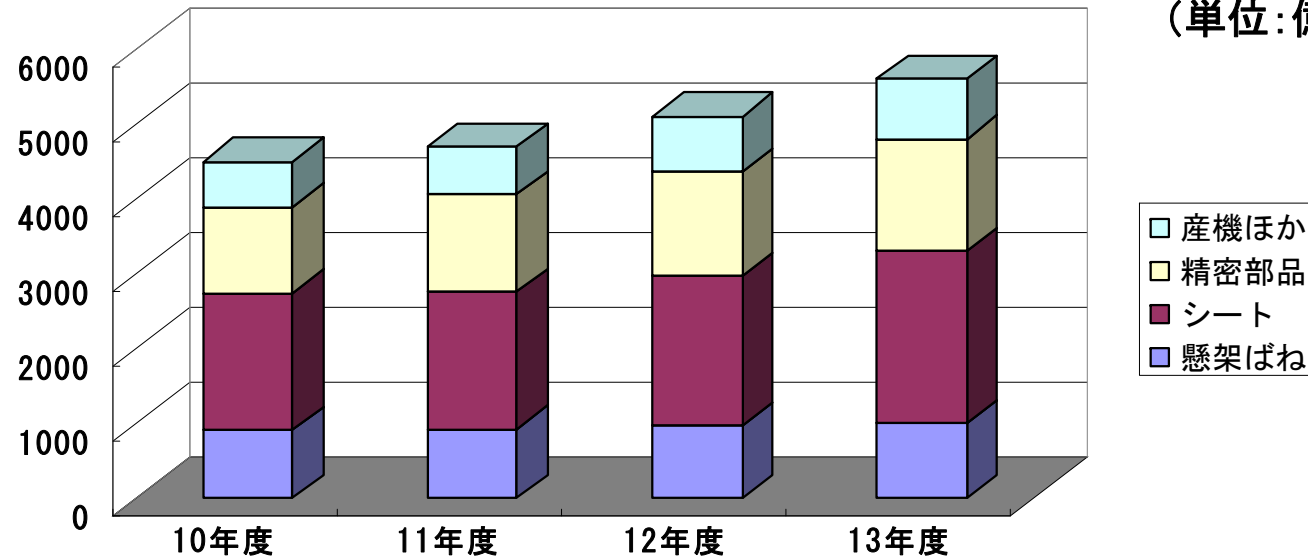
所在地別	項目	11年3月期予想	13中計目標
日本	売上高	3,194	3,620
	営業利益	170	280
	率	5.3%	7.7%
北米	売上高	440	460
	営業利益	15	20
	率	3.4%	4.3%
アジア	売上高	1,040	1,770
	営業利益	135	220
	率	13.0%	12.4%
消去	売上高	▲174	▲250
合計	売上高	4,500	5,600
	営業利益	320	520
	率	7.1%	9.3%

(単位:億円)

13中計について

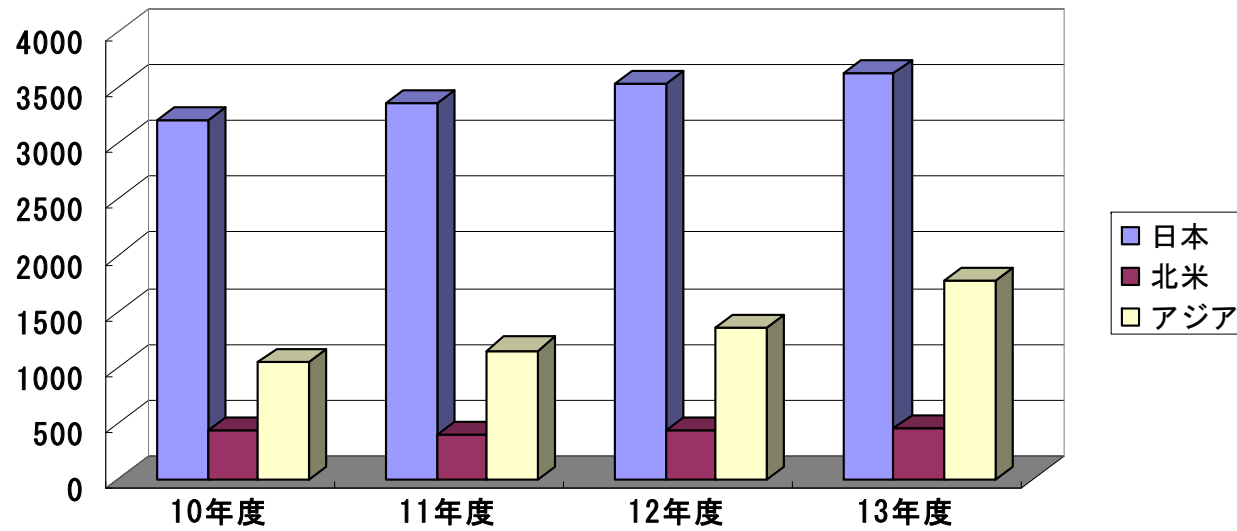
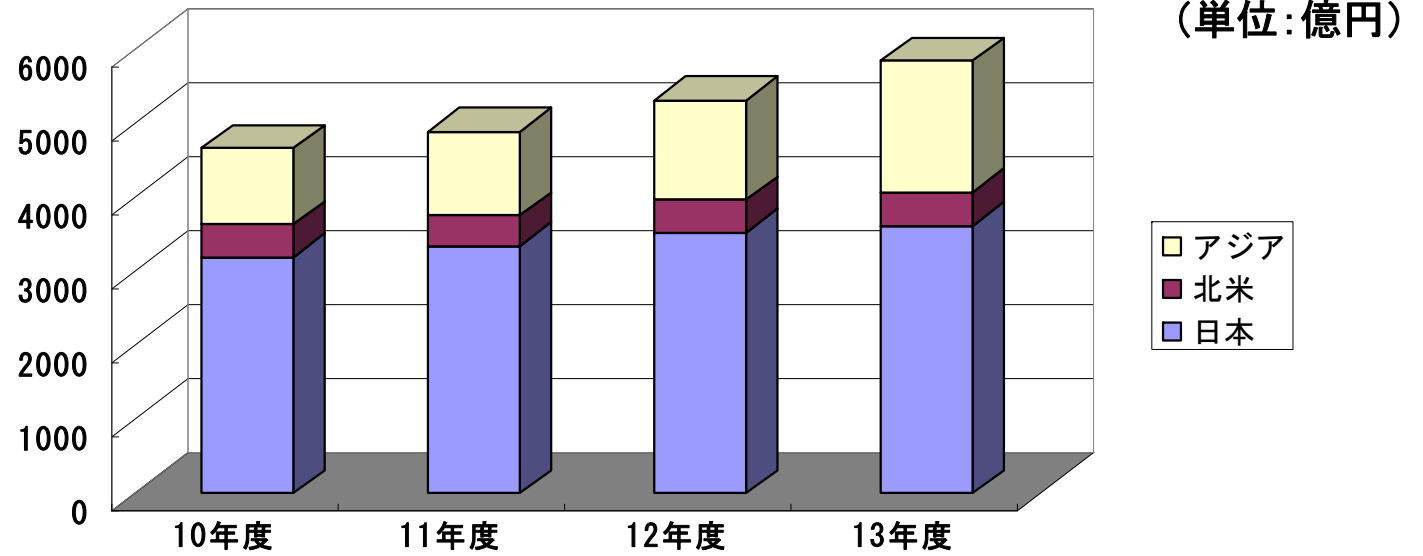
事業別 売上計画

(単位:億円)



13中計について

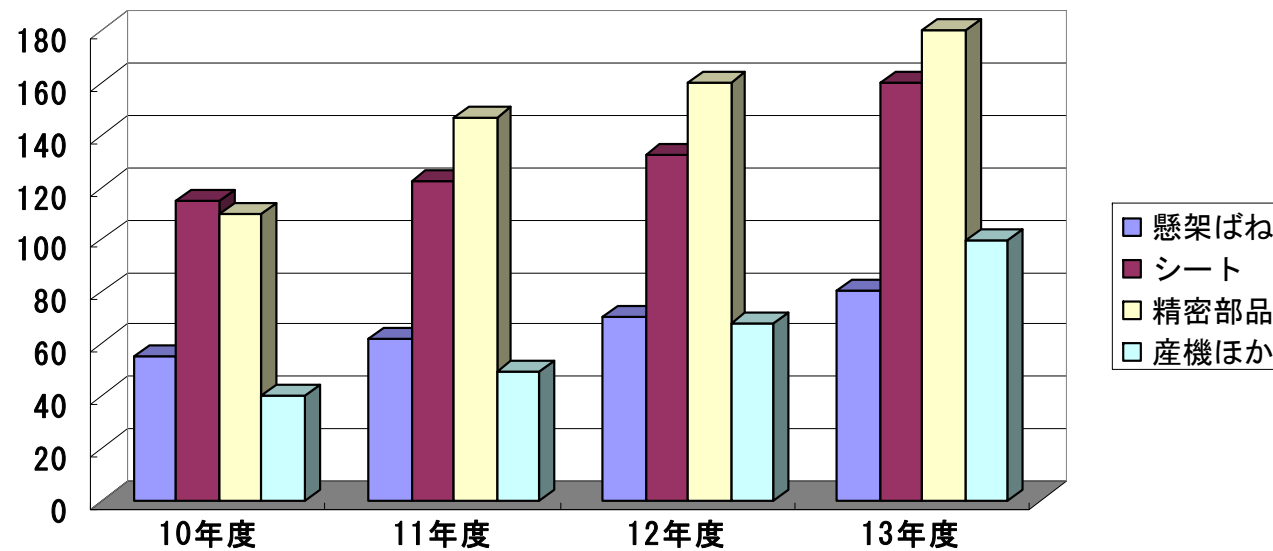
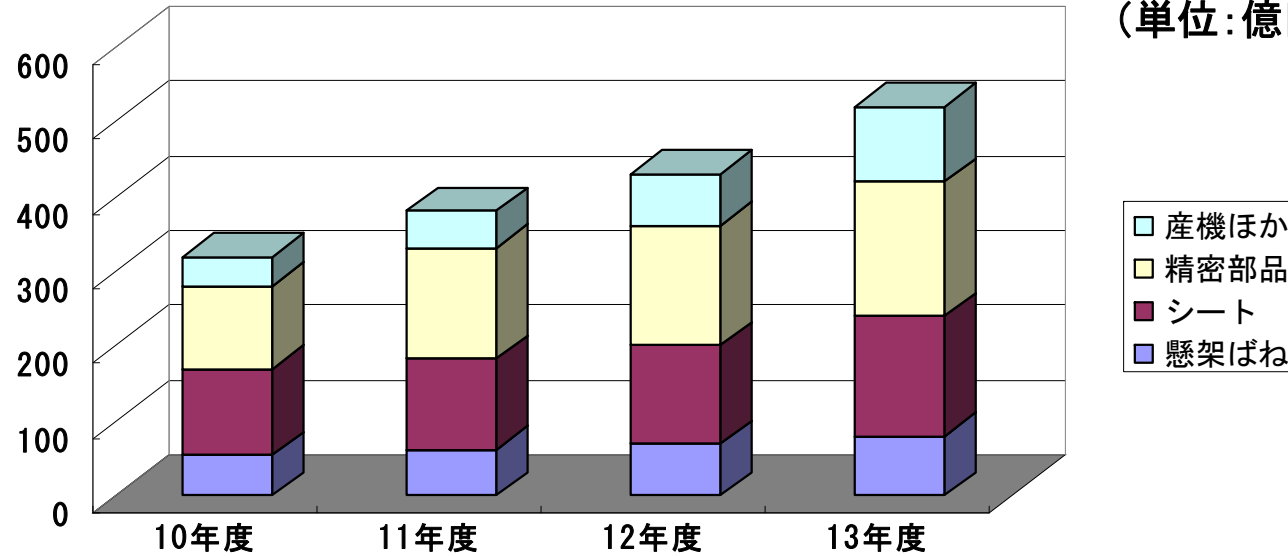
所在地別 売上計画



13中計について

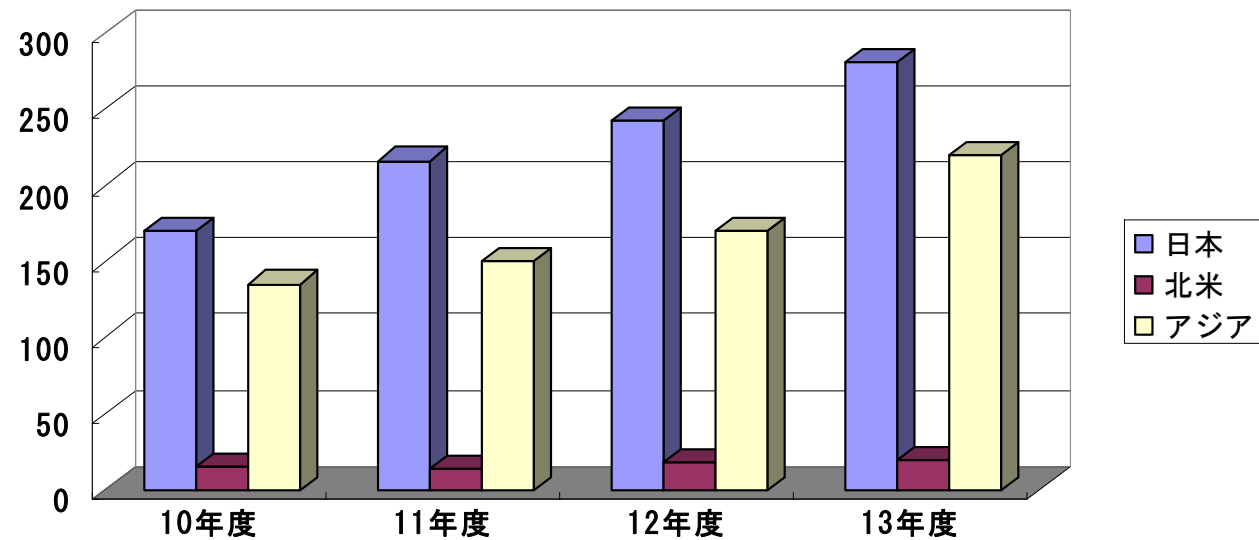
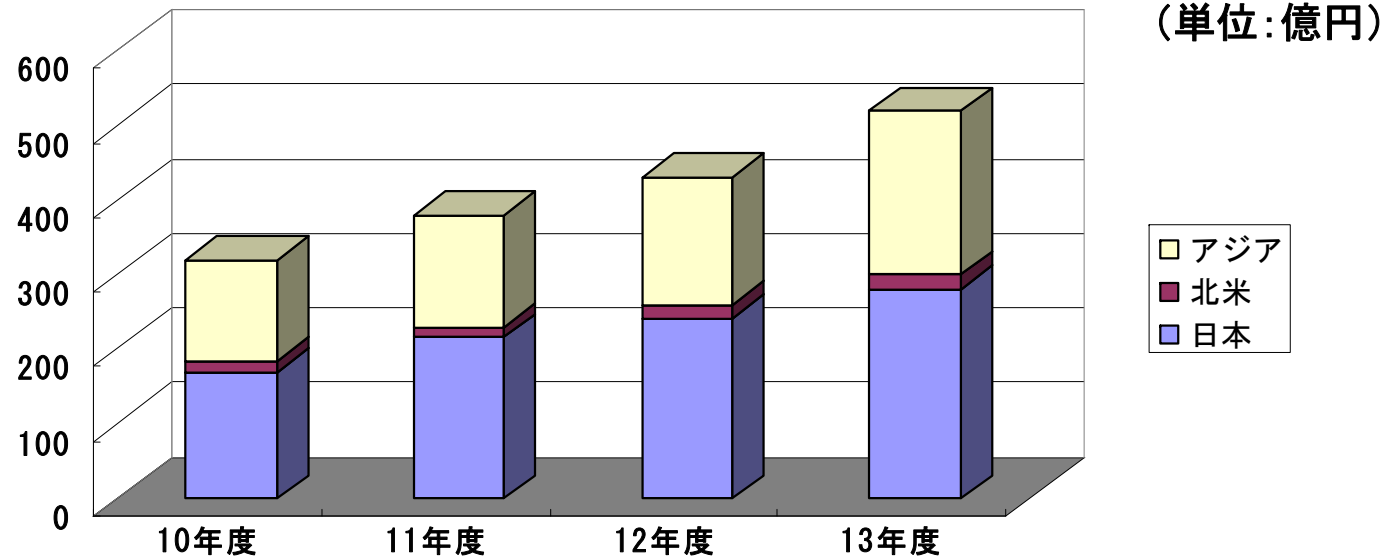
事業別 利益計画

(単位:億円)



13中計について

所在地別利益計画



2. 配当の考え方

①配当の状況

2010年3月期 中間3.5円 期末 7円

2011年3月期 中間 7円 期末未定

②今期の配当の考え方

安定的な配当を基本に、今後の状況を見極めて判断したい。

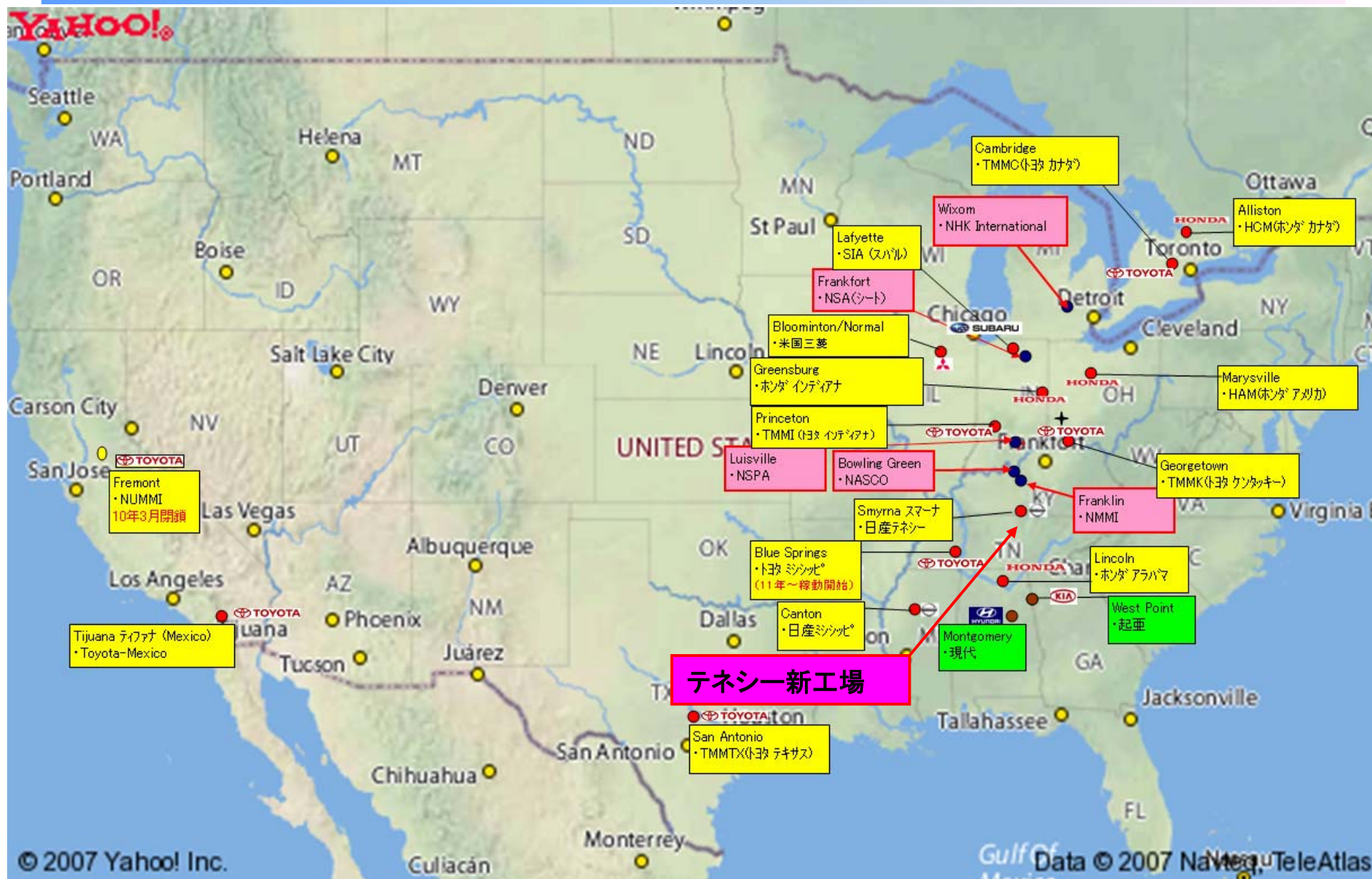
最近のマスコミ発表について

代表取締役副社長
企画本部長 山口 努

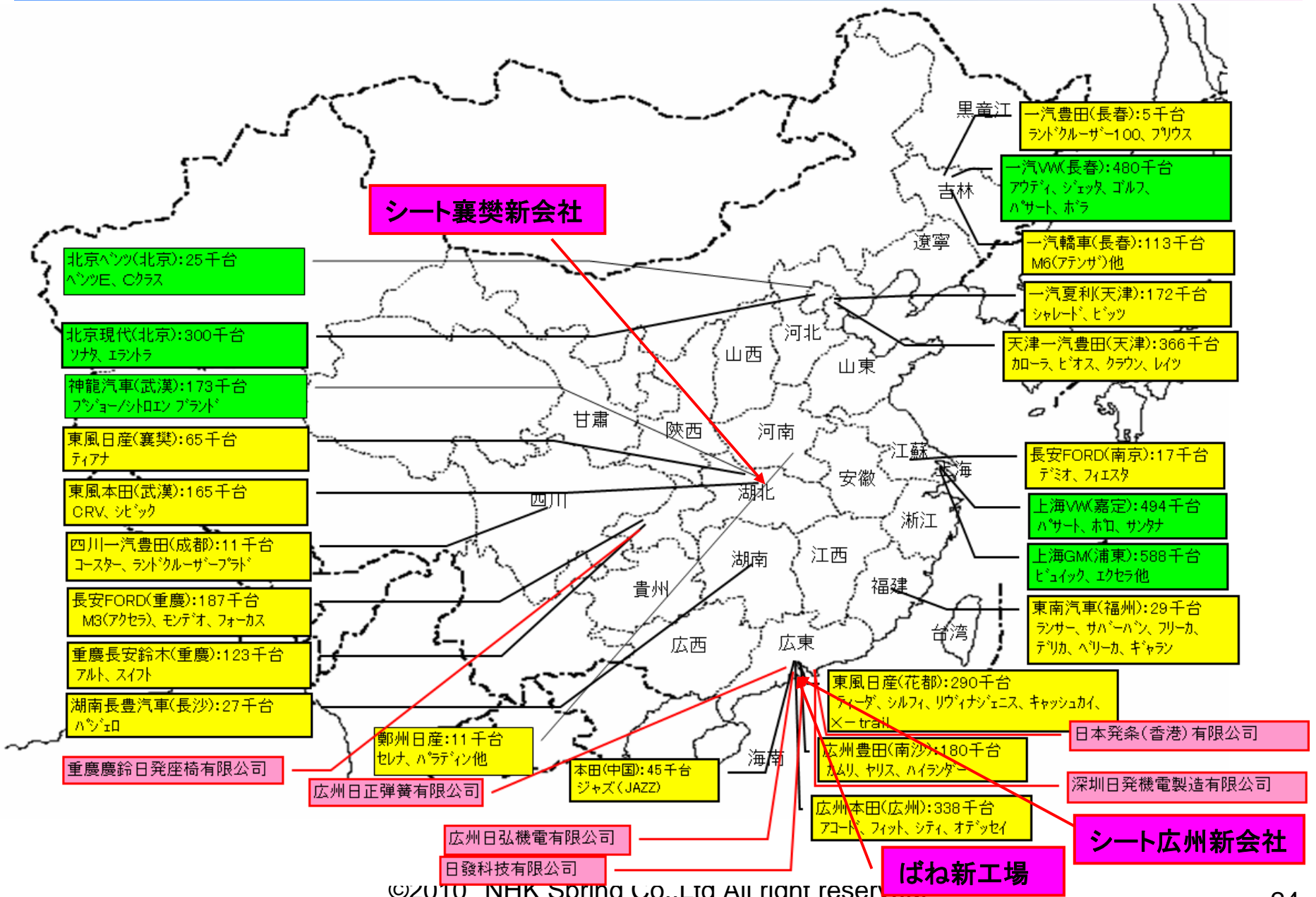
最近のマスコミ発表について

1. 米国に自動車用シート工場を新設
2. 中国に自動車用シート会社2社を設立
3. 中国子会社に自動車用懸架ばね工場を新設
4. タイ子会社に自動車用シート工場を新設

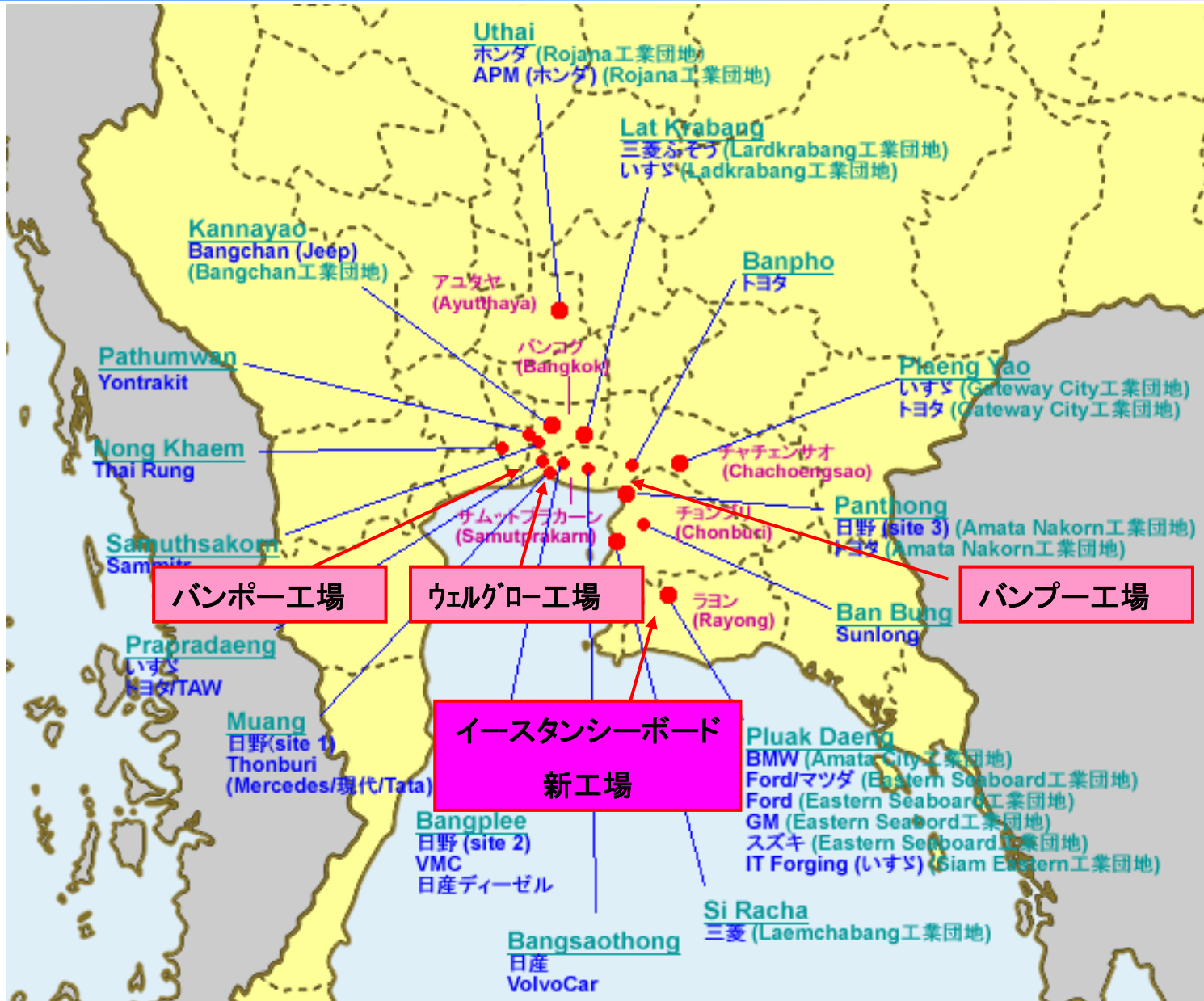
最近のマスコミ発表について **NHKニッパツ**



最近のマスコミ発表について **NHKニッパツ**



最近のマスコミ発表について **NHKニッパツ**



1. 米国に自動車用シート工場を新設

- ①米国・テネシー州マーフリーズボロに工場を新設する
- ②初期投資額は、土地・工場建屋および生産設備の総額で、約3千1百万ドル(約27億円)
- ③敷地面積は約20万平方メートル。工場の延べ床面積などは未定
- ④初期投資では、自動車用シートのフレームを生産し、順次、受注品目の拡大を図るとともに能力増強を検討する
- ⑤目標売上高および生産能力は非公開。NSA全体として2年後をメドに1.5倍程度の売上増を目指す
- ⑥当初は数十名で2011年度中に稼働開始予定。受注状況により増員を検討する
- ⑦当社の北米におけるシート事業は、工場新設により2拠点体制となる

2. 中国に自動車用シート会社2社を設立

2-1. 湖北省襄樊市の新会社について

- ①会社名 湖北日発自動車零部件有限公司(仮称)
- ②所在地 中国・湖北省襄樊市
- ③売上高 14億6,500万元(約205億円 2013年時点)
- ④投資額 2億6,150万元(約37億円)

2-2. 広東省広州市の新会社について

- ①会社名 広州日発自動車零部件有限公司(仮称)
- ②所在地 中国・広東省広州市
- ③売上高 5億9,500万元(約83億円 2013年時点)
- ④投資額 2億7,760万元(約39億円)

3. 中国子会社に自動車用懸架ばね工場を新設

- ①中国・広東省広州市に新設
- ②敷地面積は4万2,000平方メートル
- ③投資額は2億1,000万元(約29億円)
- ④建屋面積は1万4,000平方メートル
- ⑤生産能力は25万本/月
- ⑥従業員数は109名(2012年時点予定)
- ⑦2012年生産開始予定

4. タイ子会社に自動車用シート工場を新設
- ①タイ国ラヨーン県イースタンシーボード地区に新設
 - ②敷地面積は14万2,034平方メートル
 - ③投資額は3億9,900万バーツ(約11億円)
 - ④建屋面積は1万700平方メートル
 - ⑤従業員数は211名(2012年時点予定)
 - ⑥2011年10月生産開始予定
 - ⑦売上高は22億8,900万バーツ(約62億円 2012年
時点)を計画
 - ⑧納入先は三菱自動車(タイランド)ほか

設備投資計画

	2011～2013年度 の3年間
設備投資計画	680億円

2011年3月期第2四半期 決算の概要について

経理部長
堀本 守朗

2011年3月期第2四半期決算の概要について

1. 損益計算書
2. 営業利益の増減について
3. 貸借対照表
4. 事業別セグメント
5. 所在地別セグメント
6. 設備投資・減価償却費・研究開発費
7. 主要カーメーカー別（連結売上構成比）

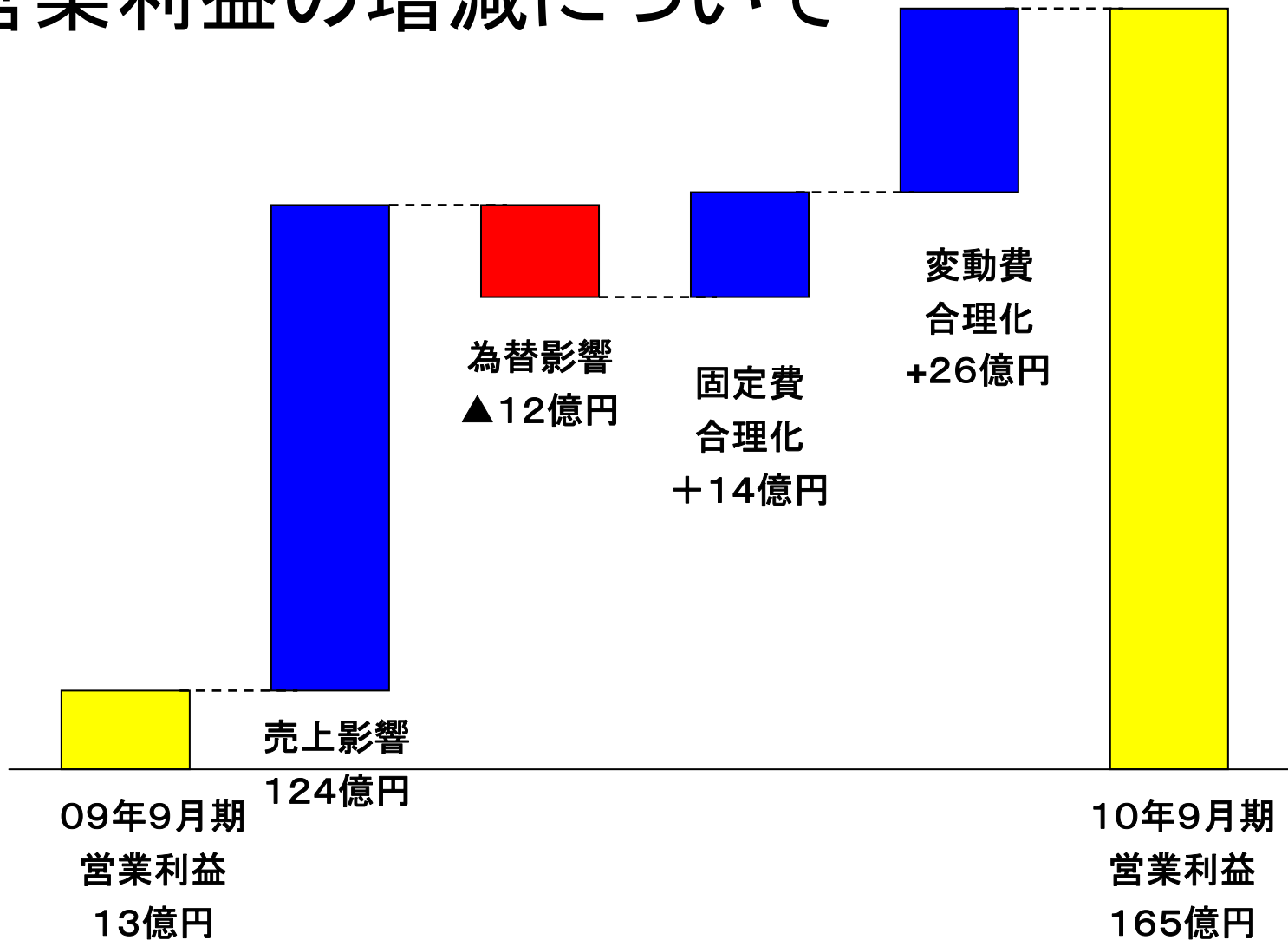
1. 損益計算書

(単位:億円)

	2007年度		2008年度		2009年度		2010年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
売上高	2,251	2,597	2,501	1,907	1,774	2,266	2,278	2,221
営業利益	112	190	117	-12	13	174	165	154
率	5.0%	7.3%	4.7%	-0.7%	0.8%	7.7%	7.2%	7.0%
経常利益	124	188	141	-11	8	167	163	157
当期純利益	91	111	90	-38	8	94	94	95
1株当り純利益 (円)	37.84	46.17	37.57	-15.59	3.50	39.95	39.89	40.61

2. 営業利益増減内容

営業利益の増減について



3. 貸借対照表①

	2007年度	2008年度	2009年度	2010年9月度
総資産（億円）	4,010	3,248	3,571	3,508
総資産回転率（回）	1.21	1.21	1.19	1.29
棚卸資産（億円）	390	348	307	320
棚卸回転率（回）	12.8	11.9	12.3	14.5
自己資本（億円）	1,492	1,159	1,342	1,350
有利子負債（億円）	645	861	662	614
D/Eレシオ	43.2	74.2	49.3	45.5

3. 貸借対照表②

	2007年度 ①	2008年度	2009年度	2010年9月度 ②	増減 ②-①
資本金	170	170	170	170	-
資本剰余金	172	172	172	175	3
利益剰余金	876	894	979	1,058	182
自己株式	-8	-46	-47	-66	-58
株主資本計	1,210	1,190	1,275	1,337	127
有価証券評価差	238	75	146	118	-120
為替換算調整勘定	43	-106	-79	-105	-148
評価差等計	281	-30	67	13	-268
自己資本合計	1,492	1,159	1,342	1,350	-142
自己資本比率 (%)	37.2	35.7	37.6	38.5	1.3

4. 事業別セグメント

(単位:億円)

事業別		2009年度			2010年度	差異	
		上期	下期	合計	上期	上-上	上-下
懸架ばね	売上高	340	435	775	462	123	28
	営業利益	-20	25	5	31	51	6
	率	-6.0%	5.8%	0.7%	6.7%		
シート	売上高	678	930	1,607	919	242	-11
	営業利益	5	61	65	47	43	-13
	率	0.7%	6.5%	4.1%	5.2%		
精密部品	売上高	469	542	1,011	570	101	29
	営業利益	28	65	93	69	41	5
	率	6.0%	11.9%	9.2%	12.2%		
産業機器他	売上高	288	360	649	327	39	-33
	営業利益	1	23	25	17	16	-6
	率	0.5%	6.5%	3.8%	5.3%		
合計	売上高	1,775	2,267	4,041	2,278	503	12
	営業利益	14	174	188	165	152	-9
	率	0.8%	7.7%	4.6%	7.2%		

5. 所在地別セグメント

(単位:億円)

所在地別		2009年度			2010年度	差異	
		上期	下期	合計	上期	上-上	上-下
日本	売上高	1,360	1,684	3,044	1,630	269	-54
	営業利益	-3	100	97	85	88	-15
	率	-0.2%	5.9%	3.2%	5.2%		
北米	売上高	155	220	375	225	70	6
	営業利益	-4	10	6	8	12	-2
	率	-2.5%	4.6%	1.7%	3.5%		
アジア	売上高	328	467	795	521	193	55
	営業利益	20	64	85	72	52	8
	率	6.1%	13.8%	10.6%	13.8%		
消去	売上高	-69	-103	-172	-98	-29	5
合計	売上高	1,775	2,267	4,041	2,278	503	12
	営業利益	14	174	188	165	152	-9
	率	0.8%	7.7%	4.6%	7.2%		

6. 設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位:億円)

	09年3月期 実績	10年3月期 実績	11年3月期 予想
設備投資	348	157	217
減価償却費	266	241	221
研究開発費	105	96	96

7. 主要カーメーカー別（連結売上構成比）

主要カーメーカー	09年9月期	10年9月期
トヨタグループ	17%	18%
日産グループ	13%	13%
富士重グループ	12%	13%
スズキグループ	5%	6%
いすゞグループ	3%	5%
ホンダグループ	4%	4%
マツダグループ	2%	2%
米系カーメーカー	1%	1%
UDトラックス	—	—
三菱ふそうトラック・バス	—	—
三菱自動車グループ	—	—

（参考値）

2011年3月期 通期見通しについて

執行役員経営企画部長
八代 隆二

2011年3月期通期見通しについて

1. 国内自動車生産台数前提
2. 為替前提
3. HDDサスペンション事業
4. 業績予想

1. 国内自動車生産台数通期前提

(単位:万台)

	11年3月期 上期	11年3月期 下期	11年3月期 通期
当初予想	442	478	920
今回予想	478	472	950
増減	+36	▲6	+30

2. 為替前提

- 下期為替レート
80円/米ドル、2.7円/パーツ
- 為替感応度（営業利益への影響）
米ドル; 1円当たり 4.2億円/年
パーツ; 0.1円当たり 3.5億円/年

3. HDDサスペンション事業

・HDD需要見通し

09年実績	10年当初計画	10年予想
557百万台	640百万台	650百万台

HDD需要は暦年の台数

・10年度サスペンション計画数量(百万個)

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	予想合計
258	234	248	243	983

国内は10年4月～11年3月の間の合計数量

海外拠点は、10年1月～12月の間の合計数量

5. 業績予想

(単位:億円)

	10年3月期 実績	11年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	4,041	4,500	+459	+11.3%
営業利益	188	320	+132	+70.3%
経常利益	176	320	+144	+81.5%
当期利益	103	190	+87	+84.6%

今期の見通し

(単位:億円)

事業別	項目	10年3月期	11年3月期	増減額	増減率
懸架ばね	売上高	774	920	+146	+18.8%
	営業利益	5	55	+50	11倍
	率	0.7%	6.0%	—	—
シート	売上高	1,607	1,820	+213	+13.2%
	営業利益	65	115	+50	+75.9%
	率	4.1%	6.3%	—	—
精密部品	売上高	1,011	1,150	+139	+13.8%
	営業利益	93	110	+17	+18.9%
	率	9.2%	9.6%	—	—
産業機器 ほか	売上高	649	610	▲39	▲ 6.0%
	営業利益	25	40	+15	+61.6%
	率	3.8%	6.6%	—	—
合計	売上高	4,041	4,500	+459	+11.3%
	営業利益	188	320	+132	+70.3%
	率	4.6%	7.1%	—	—

今期の見通し

(単位:億円)

所在地別	項目	10年3月期	11年3月期	増減額	増減率
日本	売上高	3,044	3,194	+150	+4.9%
	営業利益	97	170	+73	+75.1%
	率	3.2%	5.3%	—	—
北米	売上高	375	440	+65	+17.3%
	営業利益	6	15	+9	+141.2%
	率	1.7%	3.4%	—	—
アジア	売上高	794	1,040	+246	+30.9%
	営業利益	85	135	+50	+59.7%
	率	10.6%	13.0%	—	—
消去	売上高	▲172	▲174	▲2	—
合計	売上高	4,041	4,500	+459	+11.3%
	営業利益	188	320	+132	+70.3%
	率	4.6%	7.1%	—	—

〔注記〕

業績見通しには、現時点での入手可能な情報と当社の今後の計画等の将来予測が含まれています。国内外の経済事情、為替レート等不確実な要因の状況変化によって、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。